

- ② 広がるコミュニティ・スクール
- ③ GENKIポイントが新しく
- ④-⑤ 特集「モノ」の命を繕う
物への愛情忘れていませんか
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ



あつぎ 元気Wave
ケーブルTV 6/1~
歯のケア方法を紹介

6月
4日~10日
歯と口の健康週間

歯を

いたわろう

「ごちそうさまでした〜」。おいしい給食を食べ終えた南毛利小学校の子どもたちが「シヤカシヤカ、シツシツ」と、歯磨きを始めます。しっかりと磨かれた歯は、びっかびか。健康そのものです。

体の健康を保つには、よくかんで食べられる丈夫な歯が欠かせません。虫歯にならないためには、食後すぐに磨くなど、日頃の手入れが大切です。歯科医の串田祥生さんは「食事の後は、早目に歯を磨いたり、口をすすいだりして、洗い流すことが重要。長い時間放置すると、虫歯の原因になる」と注意を促します。

市では、健康維持に欠かせない歯のケアを充実させるため、厚木歯科医師会と協力し電話相談や在宅歯科医療の推進などに取り組んでいます。6月4日から、歯と口の健康週間が始まります。大切な歯がいつまでも健康でいられるよう、ケアの方法を見直してみましよう。

歯健康長寿推進課 ☎225-2174

定期的な健診で歯の状態を確認

串田歯科医院
串田祥生さん(39・中町)



歯は、一度傷んでしまうと元には戻りません。日頃からケアし、健康な状態を保つことが大切です。歯が悪くなり、食事を取れなくなると、体全体の衰えにつながります。痛みなどの症状がなくても歯医者で診てもらい、早目に対処することが重要です。虫歯の原因になる糖質を多く含んだお菓子やジュースはできるだけ控えるなど、食生活も見直してみましよう。

電話相談

歯と口の相談を4月から受け付けています。気軽に相談してください。

【日時】
月～金曜(祝日を除く)
9時～12時、13時～17時

- 【相談例】
- ・うまく食べられない
 - ・自宅で診療してほしい
 - ・義歯が合わない
 - ・歯がぐらぐらする など

厚木歯科医師会
☎221-8733

Zoom Up

全ての市立小・中学校でスタート

広がるコミュニティスクール

学校と保護者、地域が一体となって学校運営に取り組みコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が全ての市立小・中学校に導入されます。保護者や地域の皆さんが授業の補助や花壇の整備などに参加し、学校をサポート。学校と地域が協力し、子どもたちの健やかな成長を支えていきます。

市では、2014年に相川小・戸田小・相川中学校をコミュニティ・スクール（CS）のモデル校に指定し、取り組みをスタートしました。成果を検証しながら導入校を増やし、6月には県内19市で初となる全市立小・中学校への導入が完了します。

定めます（右下欄参照）。授業の補助をはじめ、校内の草刈りや美化清掃といった学びの場の環境整備、登下校時の見守りなど、活動は多岐にわたります。中学校では、地域の祭りや防災訓練に子どもたちが携わるなど、校外にも活動の場が広がっています。

もなった」と効果を実感しています。

地域と共に学校づくり

活動の充実には、学校の応援団となるボランティアの協力が欠かせません。スケジュールや活動内容は自分でも選べるため、無理なく参加できます。

学びの場の充実

CSの活動は、保護者・地域住民の代表、教職員で構成される各校の学校運営協議会が話し合いを基に独自に決

た戸田小学校の馬場良一校長は「CSの導入で、子どもたちの授業への理解が深まり、安心して学べる環境もつくることができている。地域の皆さんに学校のことを知ってもらおうきっかけに



保護者ボランティアが子どもたちの学びをサポート

子どもたちの未来のため

CSの取り組みは、学校の目標や教育ビジョン、課題を地域で共有することが始めの一步。そこから学校と地域が一体となって子どもたちを育む新しい教育がスタートします。

市では、未来を担う子どもたちのために、地域と共にある学校づくりを皆さんと共に進めていきます。

教育総務課 ☎225-29063

子育て世帯を応援

子育て中の保護者の家事や育児を支援します。

ほっとタイムクーポン券 

家事や育児を手伝う「ほっとタイムサポーター」を利用できる券を無料で1枚配布します。

対象 市内在住で2018年4月1日以降に第1子を出産した世帯

ほっとタイムサポーターとは

自宅に訪問し、沐浴や授乳の補助の他、おむつ交換、食事の準備・片付け、洗濯など、育児や家事をサポートする有償ボランティアです。育児の相談に乗り、保護者の不安を解消する手助けをします。

和食の料理教室と食育講座 

子育てに役立つ講座を通し、保護者同士で交流を深めリフレッシュしませんか。

日時 7月11日、12時～16時 **場所** 厚木ガスショールーム「リセ」

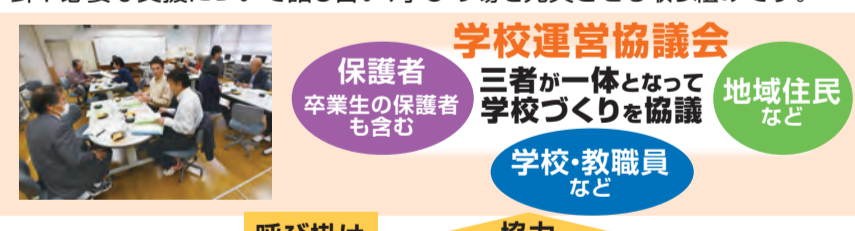
対象 市内在住の未就学児の保護者 **定員** 20人 **費用** 2000円 ※託児あり(1歳以上)。

子育て支援センターにある申込書(☎からダウンロード可)を直接または郵送、ファクス、Eメールで6月20日(必着)までに〒243-8511子育て支援センター・☎223-1684・☐2220@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。

子育て支援センター ☎225-2922

図解 コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)

コミュニティ・スクールは、保護者や地域の皆さん、教職員が学校の運営方針や必要な支援について話し合い、学びの場を充実させる取り組みです。



保護者が授業をサポート 地域ボランティアが花壇を整備 地域住民が子どもの安全を見守る 子どもたちが地域住民と祭りを運営



日課にすることで、親子のコミュニケーションも深まる

Zoom Up

新しくなったGENKIポイント

健康づくりをみんなで

運動や健診でためたポイントで特典が当たる「あゆコロちゃんGENKIポイント(Gポイント)」が新しくなります。多くの皆さんが参加できるよう、対象に19歳以下を追加。家族や友人と一緒に楽しめる仕組みに生まれ変わります。

家族で楽しめる事業に

いつまでも元気に暮らすためには、適度な運動を続けることが大切です。市では、健康づくりに欠かせない運動などを習慣化するきっかけにしてみよう、3年前にGポイント事業(左欄参照)を開始。昨年度は約4800人の参加がありました。さらに多くの方に参加してもらうため、内容を見直しました。

今回のリニューアルは「みんなで楽しむ健康づくり」をテーマに実施しました。最も大きな変更点は、19歳以下を対象に加えたことです。

2年前からGポイントに応募している吉田りえ子さん(47・船子)は「もともと運動は好きだったけれど、Gポイントをためる喜びも加わって、もっと楽しくなった。今年からは、ぜひ子どもと挑戦したい」と意気込みます。娘の真菜さん(8)は「お母さんと友達と一緒に走って、たくさんポイントをためたい」と笑顔を見せます。

さらに、対象年齢の拡大に合わせて若い世代に取り組みを身近に感じてもらうため、ソーシャル・ネットワーキング・サー

ビス(SNS)でポイントがたまると組み合わせを新設しました。健康のための活動の様子を、ツイッターやフェイスブック、インスタグラムなどのSNSに「#GENKIポイント」を付けて投稿するなど点数がたまりやすくなります。

誰かと一緒に長く続ける

運動を長く続けるには、家族や友人と一緒に取り組むとより効果的です。健康運動指導士の富岡健一さん(35)は「仲間と目標を共有して励まし合いながら運動すると、一人で行うよりも効果が高まる。他人とのコミュニケーションは心や脳だけでなく、体も元気にしてくれる」と話します。

今回の見直しでは、応募すると、個人だけでなく住んでいる地域にもポイントが入る「地域ポイント」も新設しました。半年ごとに市が集計し、1人当たりの地域ポイント数が多かった地域に10万円の賞金が贈られ、地域活性化のために使われます。

近くの人と誘い合って運動する効果は、一人一人の健康増進だけにどまりません。互いの絆を深め、地域を活性化

Gポイントって?

健康づくりでためることができ、応募すると抽選で景品が当たるポイントです。

1 ポイントカードを手に入れよう

《設置場所》市役所本庁舎、公民館、保健福祉センターなど(☎からダウンロード可)



2 ポイントをためよう

- ◆健診・検診、予防接種=30ポイント
- ◆運動や市のイベントへの参加など=1ポイント
- ◆新 SNSへの投稿など=1ポイント
- ◆新 地域ポイント=カードを1枚応募すると、応募者の住んでいる地域に1ポイント

3 応募しよう

市役所や公民館、JAあつきなどにある応募箱に投函または郵送で〒243-8511健康長寿推進課へ



市内物産や友好都市の特産品、温泉入浴券が当たる

4 抽選で当たる!

1000円~5000円相当の商品券や企業賞が抽選で700人以上に当たります

楽しみながら健康に

ていくことにもつながります。

忙しい日常では、ついおろそかになりがちな健康管理。楽しむことが継続のこつです。Gポイントは、運動や健診だけでなく、市や地域のイベントでもためられます。まずはカードを手に入れて、友人や家族と一緒に始めてみませんか。

☎健康長寿推進課 ☎25-2174

かなちゃん手形 高齢者バス割引乗車券 助成

神奈中グループのバスが100円(深夜は200円)で利用できる割引乗車券(1年券)の購入費を助成します。



対象 4月1日現在市内在住で今年度70歳以上の方
助成額 4800円(自己負担額が5050円に)

☎郵送された助成券、写真、自己負担金を持ち、直接会場へ。

期日	会場
6月18日	緑ヶ丘・依知南公民館
19日	上荻野分館・愛甲公民館
20日	南毛利・厚木南公民館
21日	小鮎・睦合北公民館
22日	依知北・厚木北公民館
25日	睦合西・森の里公民館
26日	睦合南・玉川公民館
27日	荻野公民館
28日	老人福祉センター寿荘
29日	老人福祉センター寿荘・相川公民館
30日	老人福祉センター寿荘
7月1日~8月31日	神奈中本厚木駅前サービスセンター

☎介護福祉課 ☎225-2224

介護保険料のお知らせ

保険料が変わります

介護認定者数の増加などに伴う給付費の増大に対応するため保険料を改定しました。負担能力に応じた額となるよう、所得段階を14段階から16段階に細分化しています。詳しくは、☎で確認してください。

厚木市 介護保険料

検索

6月中旬 納入通知書を送ります

65歳以上

保険料額や支払い方法などが記載されていますので、確認してください。災害や生活困窮などで支払いが困難な場合は、ご相談ください。

■年金受給額が年額18万円以上=特別徴収
年金の定期支払い時に差し引かれます(老齢福祉年金は対象外)。

■年金受給額が年額18万円未満=普通徴収
納付書または口座振替で納付してください。

☎介護福祉課 ☎225-2393



ドクターの手で直されていくおもちゃに興味津々の子どもたち



それぞれが持つ技術と知識を生かして相談しながら修理をしていく(右が土屋さん)



市内児童館からの修理依頼も多い

6月は環境月間 特集 「モノ」の命を繕う 物への愛情 忘れていませんか

長く大切に使われた物には神が宿る。日本には昔から物を大切に... 環境政策課 ☎225-2749



一番大変なのは壊れた原因の究明。分解して細かいところまで確認する

「先生、動かなくなっちゃった」と見せて... 病院の理念は「子どもたちに『もったいない』の心を伝える

厚木おもちゃ病院は、「壊れて捨てられるおもちゃを助けない」と集まった8人のメンバーから始まりました。開院から8年目で600件を超える修理を手掛けています。

土屋さんは「物を長く大切にすることはとても大切なこと。これからの世はお手伝いをしたい」と意気込みます。

厚木おもちゃ病院 おもちゃと思い出直します 毎月第1・3日曜 神奈川工科大学厚木市子ども科学館

第三期ジュニアエコリーダー 「厚木キエーロ」購入補助金 環境学習を通して、環境について学ぶ子どもたちを募集します。



必要な機材や部品が所狭しと並び店舗兼作業場



命を吹き返したマウンテンバイクに喜びの表情を浮かべる新倉さん(右)

ぎつぎつ。油で真っ黒になった指先で緩んだねじを締め、傷んだ自転車を修理していきま... 日々の手入れで深まる愛着

物とともによみがえる思い出 木村さんの元には、タイヤやブレーキの修理から、まだ使えるので誰かに使ってほしいという引き取りまで、さまざまな依頼が来ます。

ごみの資源化やリサイクルにご協力を 資源の収集袋に危険な異物を入れないで! 雑がみは紙袋で出してください

相模川で大型連休を満喫

バーベキューテラス&アウトドアショーケースを開催



市外からも多くの家族連れなどが訪れた

5月の大型連休に合わせ、手ぶらで楽しめるバーベキューやアウトドア用品を体験できるイベントが、厚木青少年広場などで開催されました。約900人の来場者が、相模川が望める広場で地元産の豚肉などに舌鼓を打ちました。バーベキューを堪能した堀口正樹さん(46)は「機材を用意しなくていいので気軽に楽しめる。また利用したい」と笑顔で話していました。

イベントは、相模川三川合流点の利活用の検証を目的に市が開催。今回の実施結果と2012年に策定した「相模川厚木市水辺拠点創出基本計画」を基に、今後の整備内容を検討していきます。

文化・芸術でまちを元気に

横内謙介さんを「あつぎ文化芸術特別大使」に再任

文化・芸術を発展させ、にぎわいのあるまちづくりを進めようと、劇作家・演出家で劇団扉座を主宰する横内謙介さんを「あつぎ文化芸術特別大使」に再任しました。

大使は、市の魅力を広くPRし、文化振興や人材の育成などを積極的に進めるため、2010年に創設しました。横内さんへの任命は今回で5期目。任期は20年5月11日までです。委嘱式で小林常良市長から委嘱状を手渡された横内さんは「長い間厚木の文化振興に携わらせていただきありがたい。ま



文化・芸術発展への熱意を伝えた横内さん

街のNEWS



若い発想力が未来をつくる

市役所新庁舎整備に向け学生が意見交換

市役所の新庁舎整備計画に若い世代の声を取り入れようと、アミューあつぎで市内在住の高校生や大学生ら50人を対象にした意見交換会を開催しました。



グループごとにアイデアを出し合う高校生たち

意見交換会は、「未来の庁舎って、どんな庁舎」をテーマに実施。高校生と大学生のグループに分かれ、「人が集まりやすいようにイベントスペースを併設したらどうか」「緑が多い開放的な場所にして訪れやすくするのはどうか」など、活発に意見が交わされました。

参加した上原ひなたさん(17)は「自分たちの意見をこれからまちづくりを生かしてもらえたらうれしい」と笑顔を見せました。

「ありがとう」の思いを込めて

厚木保育所でお別れの集いを開催

民営化に伴い今年3月に閉園した厚木保育所で、取り壊し前に感謝を伝えるお別れの集いを開催しました。



園舎の前で記念撮影

2014年に卒園した青木笑花さん(9)は「運動会が楽しかったのが思い出。優しい先生たちが大好きだった」と笑顔で話していました。

本場の英語を学ぼう

Atsugi City Kin Ora Project

Fly to NZ Project 2018 in Wellington

参加者募集

ニュージーランド(NZ)のウェリントン市にある「ワイナイオマタハイスクール」で留学体験プログラムに参加しませんか。

《期間》8月16日~25日(8泊10日)
 《場所》NZ ウェリントン市
 《内容》ホームステイしながら英語や文化などを学ぶ
 《対象》市内在住在学の中学1~3年生10人
 《参加費》17万円

④申込書(☎からダウンロード可)を6月22日(必着)までに直接または郵送で〒243-8511企画政策課へ。応募者多数の場合、選考面接あり。

☎企画政策課 ☎225-2451

ひとまち 元気

市長 小林常良

「あなたを尊敬します」「あなたも立派です」。平昌冬季オリンピックのスピードスケート女子5000メートル決勝。金メダルを獲得した小平奈緒選手が、3連覇を逃した李相花選手(韓国)を氷上で抱きしめました。さまざまな歴史を抱える日韓両国の選手によるすがすがしい一コマで、スポーツの素晴らしさをあらためて感じた瞬間でした。

厚木市には、韓国に友好都市がある。朝鮮半島の緊張は、大きな転換期を迎えようとしています。平和のために私たちができること。それは人と人との草の根レベルの友好関係を、人種や国境を越えて大きく強くしていくことなのだと思います。

「あなたは尊敬します」「あなたも立派です」。平昌冬季オリンピックのスピードスケート女子5000メートル決勝。金メダルを獲得した小平奈緒選手が、3連覇を逃した李相花選手(韓国)を氷上で抱きしめました。さまざまな歴史を抱える日韓両国の選手によるすがすがしい一コマで、スポーツの素晴らしさをあらためて感じた瞬間でした。

厚木市には、韓国に友好都市がある。朝鮮半島の緊張は、大きな転換期を迎えようとしています。平和のために私たちができること。それは人と人との草の根レベルの友好関係を、人種や国境を越えて大きく強くしていくことなのだと思います。

は、6年ぶりに軍浦市を訪問してきました。同市最大のイベント「ツツジまつり」で韓国文化を体感。金潤周市長らと、絆を深め合った二日間でした。

金潤周市長の案内で祭り会場を散策

4月27・28の両日に、約28万人の都市で、2005年からサッカーやゲートボール、絵画や茶道といったスポーツ・文化活動、青少年のホームステイなど、密度の濃い交流が続いています。

ります。京畿道軍浦市です。ソウルの南23キロに位置する人口約28万人の都市で、2005年からサッカーやゲートボール、絵画や茶道といったスポーツ・文化活動、青少年のホームステイなど、密度の濃い交流が続いています。

タウンガイド

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

マイタウンクラブ

☎印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「☎」と記されたものは、申し込みもできます。

☎=申し込み ☎=問い合わせ
☎=電話番号 ☎=ファクス番号
☎=Eメール ☎=市ホームページ

アミュあつぎに「夢未市」が特別出店

6月16日、10時～14時。アミュあつぎ。JAあつぎ農産物直売所「夢未市」が出店し、新鮮野菜や厚木産の米「キヌヒカリ」などを販売。**☎商業にぎわい課☎225-2834。**

アミュあつぎハンドメイドマルシェ

6月23日、10時～16時。アミュあつぎ。約20店舗によるアクセサリや雑貨などの手作り品の販売、ワークショップなど。**☎商業にぎわい課☎225-2834。**

鉄道模型運転体験会

6月16・17日、9時～17時。神奈川県工科大学厚木市子ども科学館。神奈川県工科大学鉄道研究部による鉄道模型のジオラマ展示、模型の運転体験。無料。**☎当日直接会場へ。☎子ども科学館☎221-4152。**

第25回あつぎ飯山あやめ祭り

6月10日、9時～15時。飯山あやめの里。飯山白龍太鼓や飯山温泉芸妓衆花見踊りなど。無料。**☎当日直接会場へ。☎市観光協会☎240-1220。☎182044**

あそぼう!まなぼう!まめの木タイム

6月20日、11時～12時。藤塚児童館。「言葉を育てよう」をテーマに、保育士から子どもの発達を促す遊びを学ぶ。定員20組。無料。**☎当日直接会場へ。先着順。☎療育相談センターまめの木☎225-2252。**

前期危険物取扱者保安講習会

9月21日。第1種(給油取扱所)=9時40分～12時40分。第3種(一般)=13時20分～16時20分。文化会館。危険物関係法令や災害予防対策、施設の安全管理などの講習。各270人。4700円(県収入印紙代)。**☎消防本部や各分署などにある申請書を郵送で6月11日～7月20日(消印有効)に〒238-0011横須賀市米が浜通1-7-2-204県危険物安全協会連合会へ。**

先着順。**☎予防課☎223-9369。**

知っておきたい腎臓病×ゲートキーパー講座

6月25日、14時～15時30分。緑ヶ丘公民館。慢性腎臓病を知り、予防法を学ぶ。ゲートキーパー講座と骨健康度測定も同時開催。市内在住の40歳～64歳30人。無料。**☎6月1日から健康づくり課☎225-2201へ。先着順。**

図書ボランティア養成講座

6月22・29日(全2回)、13時30分～15時30分。市立病院。ボランティアへの参加方法や活動の基礎を学ぶ。図書の整理などに興味がある方。無料。**☎6月15日までに病院総務課☎221-1570へ。先着順。**

おひざにだっこのおはなし会

6月20・21日、①10時30分～②11時～(各回30分)。中央図書館。歌遊び、手遊び、人形劇、紙芝居の読み聞かせなど。1歳～4歳程度の幼児と保護者。無料。**☎当日直接会場へ。☎中央図書館☎223-0033。**

市立病院の看護職員を募集

《試験日》8月4日《対象》1984年4月2日以降生まれで、①助産師または看護師免許を持つ②2019年実施の国家試験で取得見込みのいずれかに該当する方35人。**☎市立病院や市役所本庁舎、駅連絡所にある申込書(市立病院ホームページからダウンロード可)を直接または郵送で7月24日(消印有効)までに〒243-8588水引1-16-36病院総務課☎221-1570へ。**

情報公開審査会と個人情報保護審査会の委員を募集

情報公開や個人情報開示の決定などの不服申し立てを調査・審議する委員を募集します。
《応募資格》①市内在住在勤在学中で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年5回程度)に出席できる③他の付随機関の委員でない④市の議員・職員でない⑤の全てを満たす

受付開始 市内全域どこでも受信 防災ラジオの有償配布

市が発信する防災行政無線情報を屋内で聞ける防災ラジオを有償配布します。

対象 市内在住の方・事業所・団体
費用 1台4000円 **配布予定日** 9月以降
配布方法 危機管理課で代金と引き換えに配布



最大500台を配布

☎危機管理課または公民館にある申込書(☎からダウンロード可)を6月29日(必着)までに直接または郵送で〒243-8511危機管理課へ。申し込み多数の場合は抽選。

- 特徴 ——
- ①建物の中でも電波が届く
 - ②自動録音機能で最新の放送を繰り返し聞ける
 - ③AM・FM利用可。緊急時には市の情報を優先放送

☎危機管理課☎225-2190

す方1人《任期》9月1日～(2年間)《報酬》日額7800円(交通費含む)。**☎市政情報コーナーにある申込書(☎からダウンロード可)を郵送、ファクス、Eメールで7月2日(必着)までに〒243-8511行政総務課☎225-2287・☎223-4058・☎0650@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考・面接あり。**

自衛官を募集

自衛官を募集しています。厚木募集案内所では、安心して受験に臨めるようサポートします。**☎自衛隊厚木募集案内所☎400-2486。**

心身障害者医療証送付用封筒への広告主を募集

医療費助成対象者に送る窓付き封筒の広告主を募集します。
《対象》市内に事業所がある事業者《発送枚数》約4000枚《募集期間》6月15日～29日。詳しくは☎をご覧ください。抽選。**☎障がい福祉課☎225-2154。☎382003**

国民健康保険料の納入通知書を発送

6月中旬に納入通知書を発送します。期限までに納めてください。会社などの健康保険に加入した方は、必要書類を持ち、脱退手続きをください。**☎国保年金課☎225-2122。**

児童手当現況届の提出を

児童手当を受給している方を対象に継続支給の審査をします。6月上旬に市が送付する現況届の内容を確認し、必要書類を添えて6月29日(必着)までに直接または郵送で〒243-8511子育て給付課☎225-2230へ。

新ごみ中間処理施設の都市計画素案に関する説明会

6月19日、19時～20時。依知南

公民館。新ごみ中間処理施設の市住みよいまちづくり条例に基づく説明会。**☎当日直接会場へ。☎都市計画課☎225-2400。**

生産緑地地区の指定申し出を受け付け

《事前相談期間》6月4日～15日(土・日曜は除く)《申出期間》6月18日～22日《場所》都市計画課《対象》①1993年以降に相続などで所有権を取得②既指定の生産緑地地区と一体または整形化できるなどの指定要件を満たす市街化区域内の農地(500平方メートル以上)。**☎都市計画課☎225-2401。**

6月1日は「景観の日」

大きな建物などは市の景観計画で、色彩に関するルールが決められています。ルールを守ってより良い景観をつくりましょう。**☎都市計画課☎225-2401。**

危険物安全週間

6月3日～9日は危険物安全週間です。スローガンは「この一球届け無事故へみんなの願い」。ガソリンなどは、管理や取り扱いを間違えると重大な事故につながります。大切な命を守るため、正しく扱きましょう。**☎予防課☎223-9369。**

みんなの声でつくるまち

- 《意見交換会》
- (仮称)新庁舎整備基本構想
6月14日、18時30分～19時30分。市役所本庁舎。**☎当日直接会場へ。☎企画政策課☎225-2424。**
 - (仮称)市自殺対策計画(基本計画)
6月21日、18時30分～19時30分。保健福祉センター。**☎当日直接会場へ。☎健康づくり課☎225-2201。**

ホット インターネットモニターからの意見を紹介

いいメール Hot E-Mail

インターネットモニター募集中
厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報課☎225-2043

5月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆市内で美しい風景や生き物に出合えることが改めて分かった／50代男性◆住宅の改修は費用がかかるので、支援してもらえるのは助かる。今後さらに助成の範囲を広げてほしい／40代女性◆災害発生前の準備や発生時に何をすべきか、内容が分かりやすく参考になった／70代女性◆挑戦する気持ちを常に持ち続け、歳を重ねていくことは理想的だと思った。定年を迎えたらボランティアを始めてみたい／30代女性

編集後記

保管所に残された、たくさんの放置自転車を前に「まだ使えるのになぜ引き取りに来ないのでしょうか」と木村さんに聞くと「引き取りのためにお金を払うくらいなら、新しいものを買う人が多いからだろうね」との答えが。その時は少し納得してしまいましたが、物に愛情を注ぐ木村さんや土屋さんの姿を見て、納得した自分が恥ずかしくなりました。何かを捨てる前や買う前に、少しだけ「物」と向き合ってみようと思います／野本

スーパーフォーミュラ in アミュールあつぎ with スマイル・キッズ

日本最高峰の自動車レース「全日本スーパーフォーミュラ選手権」のイベントを開催します。

日時 6月9日・10日
10時～18時 **無料**

会場 アミュールあつぎ

内容 現行レーシングカー-SF14の展示・乗車体験(小学校低学年まで)、富士スピードウェイイメージガール「クレインズ」の大会告知、チケット販売、子ども向けスーパーフォーミュラ体験企画など



スペシャルトークショー

レースの裏話や楽しみ方を紹介します。

- ①9日、14時～15時 本山監督、平川選手、千代選手
 - ②10日、14時～15時 星野監督、本山監督、関口選手、千代選手
- 《定員》各回120人 ②当日10時から整理券を配布。



イトウチュウエクス
チームインバル
星野一義 監督
関口雄飛 選手
平川亮 選手

ビーマックス・
レーシング・チーム
本山哲 監督
千代勝正 選手

☎商業にぎわい課 ☎225-2834

第5回あつぎミュージックフェスティバル 新人シンガー発掘オーディション 出場者募集



優勝者は、メジャーレコード会社から楽曲が提供され配信デビューできる他、11月4日に文化会館で開催されるコンサートで有名アーティストと夢の共演ができます。

《対象》①市内在住在勤在学②市内の学校を卒業③活動拠点が市内一のいずれかに該当する方が半数を占める中学生～30歳で構成するグループまたは個人(プロダクションと契約がない方。未成年者は保護者の同意が必要)。

☎文化生涯学習課にある応募用紙(☎からダウンロード可)と、音源1曲分(CD-R)、参加費1000円(高校生以下500円)を添え、直接または現金書留で7月15日(必着)までに〒243-8511文化生涯学習課へ(音源は☎からも応募可)。一次審査(書類・音源審査)の合格者は8月22日の二次審査に出場。

☎文化生涯学習課 ☎225-2508

歴代入賞者ライブ

《日時》6月24日、12時～15時
《場所》あつぎ市民交流プラザ
《出演》過去に優勝した野村翔一郎さん、高森峻さんのほか6人とバンド1組。詳しくは☎で紹介。
☎当日直接会場へ。

無料

連載25周年 自然歳時記

● スイカズラ ●
スイカズラ科

どこにでもよく生える、半常緑のつる性の木本。葉は長楕円形で対生し、その付け根に二つの花を付ける。葉は煎じて薬用にされるらしい/三田の道端で見つけた。
写真・文/吉田文雄



どこからともなく甘い香りが漂ってきた。辺りを探すと、道端の木にスイカズラのつるが巻き付き、黄色や白の花を咲かせていた。

花は唇形花で、先端が上下に分かれ、5本の雄しべと1本の雌しべが突き出る。花の基部に甘い蜜がたまる。

ミツバチが飛んできたので、よく目立つ黄色の花に止まると予想した

が、意外にも白い花ばかりを選んで止まった。花粉や蜜があるのは、よく目立つ黄色の花ではなかった。地面に落ちている花は、咲き終わった黄色の花ばかりで、花粉や蜜が多いのは咲き始めの白い花だとミツバチに教えてもらった。名の由来は花の甘い蜜を口で吸うことから「吸いかずら」というらしい。

厚木市の人口
(5月1日現在)

🏠 世帯数 9万8922世帯 (前月比284世帯増)

👤 人口 22万5344人 (前月比150人増) 男11万6530人・女10万8814人